

POLICY MAKERS LAB

Policy makers lab Journal vol.4 (2023.DEC.)

1 持続可能なフードシステムの確立に向けた新フレームワーク仮説と政策案の提案

Author: 田中 雄揮、井戸 萌愛

2 『令和4年版厚生労働白書』勉強会の軌跡

Author: 植野 剛、平山 貴一、布村 彰宏、佐藤 乃理子、野口 昌克、宮脇 大、松川 智彦、
糀谷 泰彦、医療・ヘルスケア分野ワーキンググループ

3 建設業における中小企業の海外展開に向けた政策案について

Author: 安部 拓朗

4 終活を見据えた家族モデルのパラダイムシフトに向けた政策案

Author: 福村 雄一

5 デジタル医療機器の開発を加速させるためのデータ活用枠組み・国際展開戦略の整備案

Author: 糀谷 泰彦

**6 障がいのある子や医療的ケア児向けの具体的政策の策定に向けた、
課題とあるべき姿の整理**

Author: 中川 悠樹



Policy makers lab

Planting seeds for the better future

Policy makers lab ジャーナルVol.4 発刊に添えて

Policy makers lab(PML)は、世の中を良い方向に変革したいという民間及び官僚の有志が、互いの知識の共有や政策立案に向けた議論を通じて、既存の考え・枠組みにとらわれない政策アイデア集を作るための場として設立されました。

当初4名で出発したPMLも、第五期メンバーを迎えて会員42名となり、会の運営に参加しているManaging partnerも8名になりました。

我々は10年後に、現場感とマクロ感を両立し且つ洗練された、日本を代表する政策議論コミュニティとなることを目指していきます。

今回、本会Managing partner及びResearch fellowによる、政策案六編を内容とする、Policy makers lab ジャーナルVol.4を発刊できることを嬉しく思います。

そして、皆様に大きなニュースがあります。

次の6ヶ月間は新たなメンバーは迎えず、これまでのメンバーで、「日本生存戦略」策定に向けた中間取りまとめを行います。

現場の確かな問題意識に根ざし、かつ構造的な課題の解決を志向する。そんな政策案こそが世の中を動かす。この理想の下に、現実と向き合い、本当に意味のある政策はどんなものなのか、考え抜く私たちの歩みをこれからも御覧いただければ幸いです。

2023年12月

Policy makers lab 代表 福岡 功慶